

チャレンジ体験学習 「わたしたちのくらしと食料生産」 育て方学習



魚崎小学校 5年

みんなの発表したことを記録しておこう！！



7月15日



7月29日



8月5日



8月21日



8月21日



収穫したトマト



トマトケチャップ



トマトジュース



ホールトマト



トマトペースト



ドライトマト

今日の授業でわかったことを書こう！！

組：名前

トマトにつく害虫や病気



害虫名
ハダニ

通常春と秋に多発するが、初夏に多発する場合もある。葉裏のみに生息。降雨は繁殖を阻害し豪雨により密度は激減する。一方降霜後に異常発生する。被害は若葉では褐変、落葉が起き、多発すると株全体の生育不良となる。



害虫名

幼虫は葉も食害するが、ピーマンやトマトの果実も食害するため果実に丸い小孔があき、腐敗したり、落果したりする。成虫は6・8・9月頃を中心に発生。

防除のポイント

- 被害果は放置せず、摘み取って処理する。



害虫名
アザミウマ

野菜、果樹、花類など多くの作物を加害。施設では周年発生する。被害は吸汁による花弁、新葉の退色、萎縮、奇形化。



病名

うどんこをふりかけたように白いカビが発生し、被害部は黄化する。乾燥条件下で発生しやすい。

防除のポイント

- 窒素肥料の過剰は発病を助長するので適量にする。
- 薬剤防除は発病初期に重点をおく。



病名

葉裏に楕円形の淡緑色で周縁が不鮮明な病斑、その上に灰紫色のカビを生じる。主に種子伝染するが、ハウス栽培では被害茎葉とともに、菌糸、胞子、菌糸塊の形で生存し、随時伝染する。20℃以上で発生が多く、多湿条件で多発する。

防除のポイント

- 種子は健全株から採取し、種子消毒をおこなう。
- 多湿条件で発生しやすいので、できるだけ換気を行い、多湿にならないようにする。



病名
疫病

トマトの各部位に発生。比較的低温で多雨の時に発生しやすい。

防除のポイント

- 圃場排水を良好にする。
- 薬剤防除は、発病に重点をおく。